キングジムレポート 2014

KING JIM

CONTENTS

02 TOP MESSAGE

03 会社概要
財務データ

04 沿革

05 事業拠点

06 国内グループ会社
ショップ

07 海外グループ会社

09 キングジムのブランド

11 顧客視点で考える

13 新たな価値を生み出す

15 安全で使いやすい製品をつくる

17 環境負荷低減のために

19 従業員とともに成長する

21 マネジメント
22 社会とともに

編集方針

本レポートは、キングジムグループの企業活動全般を多くの方にお知らせする目的で作成しました。
ご意見・ご要望をいただきながら、責任ある企業としての役割を果たしていきたいと考えています。
また、読者の皆様がより読みやすいよう、「カラーユニバーサルデザイン」に配慮し、「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています。

対象期間

2013年度(2012年6月21日～2013年6月20日)
※ご理解を深めていただく必要に応じて、この期間の前後の内容についても記述しています。

対象範囲

キンググジムグループ全体に関する内容を主としていますが、株式会社キングジムに限定した記述に関しては、「キングジム」と明示し、「キングジムグループ」と区別しています。

本書の内容についてのお問い合わせ先

株式会社キングジム 広報室
E-mail : webmaster@kingjim.co.jp
Tel: 03-3864-7073

このキングジムレポートに記載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名、及びブランドなどは、株式会社キングジムまたは該当する各社の登録商標または商標です。※「Twitter」は、アメリカ合衆国また他国々における Twitter,Inc.の登録商標です。※「Facebook」は、Facebook,Inc.の商標です。

TOP MESSAGE

キングジムは、事務用の「ファイル」と「電子文具」を核とした、情報整理用品のメーカーです。オフィスの書類を整理するための「キングファイル」、お手元で簡単にラベルが作成できる「テプラ」、いずれも皆様に支えられ、当社の基盤となっているロングセラー商品です。

最近では、キーボードによる文字入力に特化したデジタルメモ「ポメラ」や、スマートフォンと連動し、手書きメモを簡単にデジタル化できる「ショットノート」など、世の中にない独創的な商品を提供してまいりました。

今回お届けする「キングジムレポート2014」は、当社の企業活動全般をご紹介する内容となっています。キングジムはメーカーですから、商品をご提供することが事業の基本となりますが、そのためにもお客様や市場のニーズを知ることが大切です。それらの声に真摯に耳を傾け、ご意見・ご要望を反映した商品を開発しています。

キングジムでは、お客様や市場とのコミュニケーションを充実させるために、ホームページでの情報提供や、ツイッター・フェイスブックを活用した情報提供に努めています。この「キングジムレポート2014」をぜひご一読いただき、キングジムの企業活動を知っていただきたいと思います。そしてキングジムがより良い企業となるために、忌憚のないご意見を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

独創的な商品を開発し、新たな文化の創造をもって社会に貢献する

キングジムは、いま一度この原点に立ち戻り、さらに魅力的な商品を皆様にご提供できるよう邁進してまいります。

経営理念

独創的な商品を開発し、新たな文化の創造をもって社会に貢献する

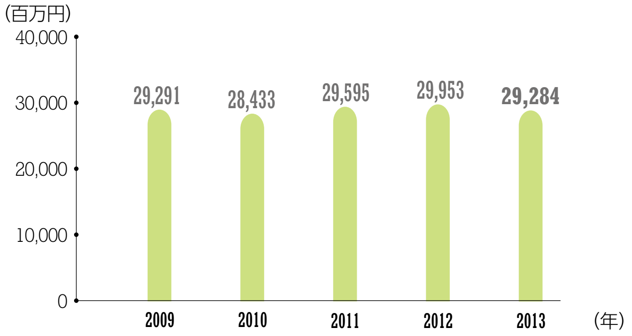
株式会社キングジム
代表取締役社長
宮本 彰

会社概要 (2013年6月20日現在)

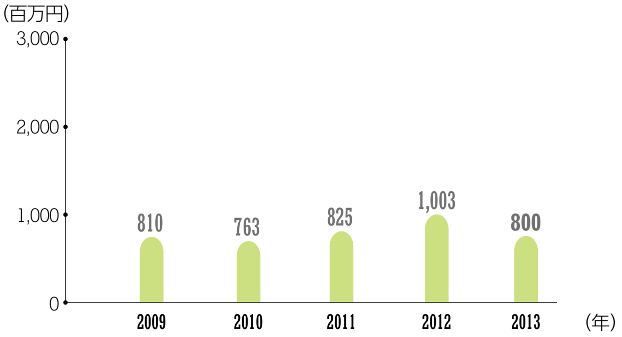
商号	株式会社キングジム　KING JIM CO.,LTD.
代表取締役社長	宮本 彰
創業	1927年4月
設立	1948年8月
資本金	19億7,869万円
株式	東京証券取引所 市場第一部　証券コード7962
従業員数	2,305人(連結)
所在地	〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号 TEL.03-3862-2231(ダイヤルイン案内)
事業所数	支店・営業所…8　物流拠点…2　ショップ…3

財務データ

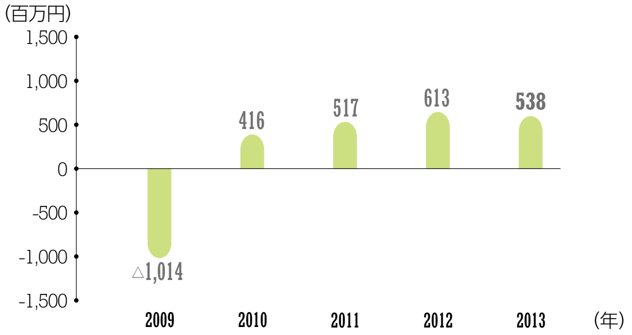
売上高 (各年6月期)



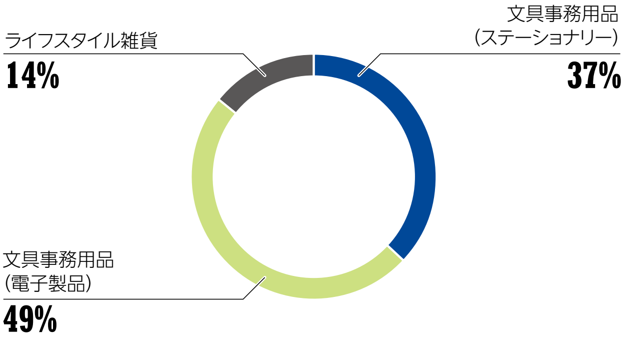
経常利益 (各年6月期)



当期純利益



売上構成比



沿革

会社沿革		商品の歴史
	1927	創業者・宮本英太郎が「特許人名簿」、「印鑑簿」を発売
	1947	ルーズリーフ、バインダー、各種ファイル類を生産発売
「株式会社名鑑堂」を設立	1948	
大阪支店を開設	1953	
社名を「株式会社キングジム」に改称	1961	
名古屋支店を開設	1964	「キングファイルG」を発売
宮本健三が社長に就任	1967	
福岡支店を開設	1981	
宮本浩三が社長に就任	1982	
東京物流センターを開設（現:葛西ロジスティクスセンター）	1984	
東京店頭市場に株式を登録	1987	
	1988	ラベルライター「テプラ」を発売
宮本彰が社長に就任	1992	
	1993	「キングファイルG」累計販売冊数1億冊、「テプラ」累計販売台数100万台を突破
P.T.KING JIM INDONESIAを設立	1996	
KING JIM（MALAYSIA）SDN.BHD.を設立	1998	
東京証券取引所市場第二部に上場 長島商事株式会社（現:ラドンナ）をグループ会社化	2001	
上海錦宮牧野国際貿易有限公司（現:錦宮（上海）貿易有限公司）を設立	2002	
株式会社合同（現:Gクラッセ）をグループ会社化	2003	
東京証券取引所市場第一部に指定	2005	点字もできる「テプラ」を発売
KING JIM（VIETNAM）Co.,Ltd.を設立	2007	「取扱説明書ファイル」を発売
株式会社アスカ商会をグループ会社化	2008	デジタルメモ「ポメラ」を発売
Toffy 汐留店をオープン	2010	
Toffy 横浜ランドマークプラザ店をオープン	2011	「ショットノート」を発売
錦宮（香港）有限公司を設立 Toffy ダイバーシティ東京 プラザ店をオープン	2012	「ショットノート」シリーズ累計販売冊数200万冊を突破
	2013	「ショットノート」シリーズ累計販売冊数300万冊を突破 「テプラ」累計販売台数800万台を突破

事業拠点

支店・営業所

札幌営業所
〒062-0933
北海道札幌市豊平区平岸三条三丁目1番27号

仙台営業所
〒984-0002
宮城県仙台市若林区卸町東二丁目1番23号

さいたま営業所
〒331-0812
埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目490番地

東京支店
〒101-0031
東京都千代田区東神田二丁目6番9号
アルテビル東神田Ⅱ

名古屋支店
〒461-0004
愛知県名古屋市東区葵一丁目7番3号

大阪支店
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場一丁目12番29号

広島営業所
〒733-0004
広島県広島市西区打越町14番10号
安田ビル1階

福岡支店
〒812-0016
福岡県福岡市博多区博多駅南三丁目2番20号
博多ハッコウビル1F

物流拠点

東京物流センター
〒271-0064
千葉県松戸市上本郷228番地

大阪物流センター
〒553-0007
大阪府大阪市福島区大開四丁目1番18号

国内グループ会社

株式会社ラドンナ
〒135-0031
東京都江東区佐賀一丁目5番9号
永代MKビル2・3F

[大阪営業所]
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場一丁目12番29号　キングジム大阪支店ビル3F

株式会社Gクラッセ
〒135-0031
東京都江東区佐賀一丁目5番9号
永代MKビル5F

株式会社アスカ商会
〒464-0003
愛知県名古屋市千種区新西一丁目2番10号

[東京ショールーム]
〒151-0053
東京都渋谷区代々木一丁目22番1号
代々木1丁目ビル1F

株式会社キングビジネスサポート
〒101-0031
東京都千代田区東神田二丁目10番18号

海外グループ会社

KING JIM (VIETNAM)Co.,Ltd.
D-4A-CN & D-4C-CN My Phuoc
Industrial Park3, Ben Cat District,
Binh Duong Province, Vietnam
(ベトナム社会主義共和国 ビンズン省)

錦宮(上海)貿易有限公司
中国 上海市西蔵中路728号美欣大厦
17F

P.T.KING JIM INDONESIA
JL.Rembang Industri II ／ 1
Rembang-Kav.Pasuruan 67152
Indonesia
(インドネシア 東ジャワ州パスルアン県)

錦宮(香港)有限公司
Room1408, Beverly House,
93-107 Lockhart Road, Wanchai,
(中国 香港特別行政区)

KING JIM (MALAYSIA)SDN.BHD.
Lot 151.Plot 1&2.Jalan PKNK
3／1,Kawasan Perusahaan Sungai
Petani,08000
Sungai Petani.Kedah Darul
Aman.Malaysia
(マレーシア ケダ州スンガイペタニ市)

国内グループ会社

株式会社ラドンナ

　結婚や赤ちゃんの成長記録など思い出の写真を大切に残すフォトフレームや、香りのある暮らしを素敵に演出するアロマシリーズ、マッサージ関連を中心としたリラクゼーションシリーズなど、生活に彩りと癒しをプラスする室内装飾小物、デジタル雑貨の企画・販売を行っています。ギフト需要を中心にインテリア雑貨店の店頭を鮮やかに彩っています。

株式会社Gクラッセ

「Toffy」ブランドを中心に、インテリアからヘルス&ビューティーまでバラエティに富んだ雑貨商品の企画・販売を行っています。また、女性向け「防災・防犯・アウトドアグッズ」の新シリーズ「サバイバルガール」をマーケットに提案しています。

　ギフトカタログ向けに時計の企画・開発も行い、腕時計はシンプルなデザインからファッショナブルで個性あふれるものまで、充実したラインアップを取り揃えています。

株式会社アスカ商会

　アーティフィシャル・フラワーやクリスマス・デコレーション、インテリア雑貨などの企画・販売を行っています。

「asca」ブランドは、高品質とファッショナブルな商品展開で、インテリアおよびディスプレイ業界で高い支持を得ています。自然をモチーフに素材や色にこだわった個性あふれるデザインラインを取り揃え、あらゆる空間を彩っています。

株式会社キングビジネスサポート

　キングジムグループ各社が本来の業務に専念し、企業価値を高めるためのビジネスサポート全般を行っています。総務・庶務・購買など周辺業務の見直しや従業員への福利厚生サービスの提供などを通して、効率的に業務を進められるようサポートしています。

ショップ

Toffy SHOP

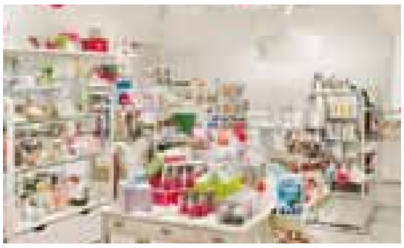
「Toffy(トフィー)」は、「Toffyで彩る私の毎日」をコンセプトとして展開するキングジムグループの雑貨ブランドです。アロマ・ディフューザーやデジタルフォトフレームなど、家電的な機能を持つ商品から個人向け文具まで、幅広くラインアップしています。この「Toffy」を中心に女性向けの雑貨を展開するショップは現在3店舗です。

Toffy 汐留店

〒105-8310
東京都港区東新橋1-6-2 汐留タワーB2F
TEL. 03-6218-4180
FAX.03-6218-4185
営業時間：平日 11：00-20：00
　　　　　土･日･祝日 11：00-19：00
休業日：年末年始、臨時休業日

Toffy 横浜ランドマークプラザ店

〒220-8101
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークプラザ1F
TEL. 045-670-7680
FAX.045-670-7685
営業時間：11：00-20：00
※休業日は不定



Toffy ダイバーシティ東京 プラザ店

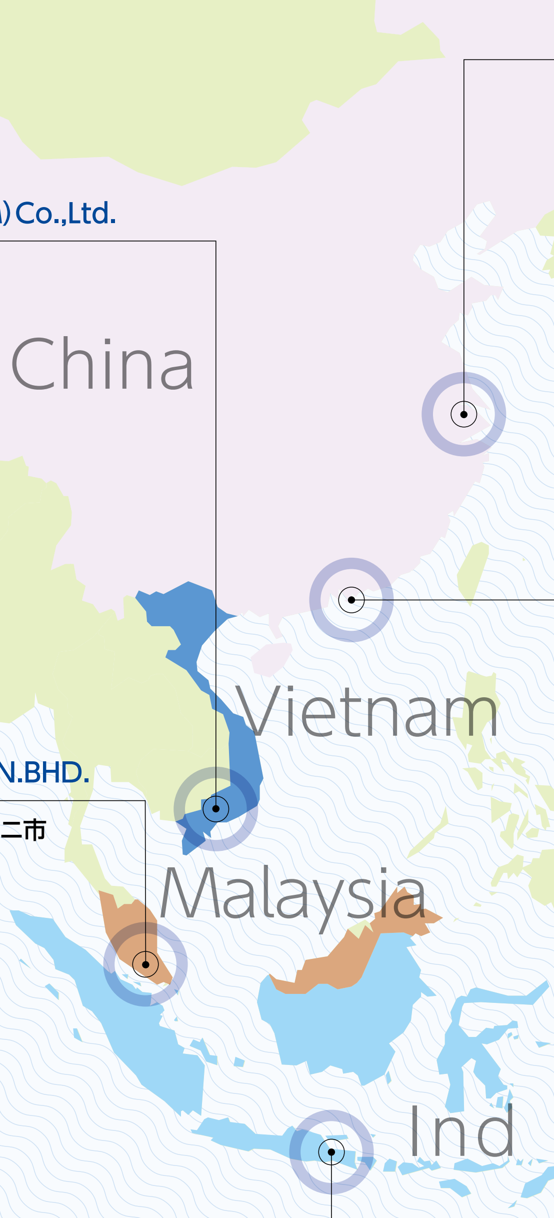
〒135-0064
東京都江東区青海1-1-10
ダイバーシティ東京 プラザ2F
TEL. 03-3527-6120
FAX.03-3527-6155
営業時間：10：00-21：00
※休業日は不定

海外グループ会社

キングジムグループは、主に生産に関わるグループ会社を東南アジア各地で運営しています。近年は品質を維持しながら、市場のニーズに合わせた商品を提供しています。各国のグループ会社では、多様な文化や価値観を尊重し、現地従業員が意欲を発揮できる職場環境を整え、地域社会と共生する良好な関係を築いています。

KING JIM(VIETNAM)Co.,Ltd.

ベトナム／ビンズン省



KING JIM(MALAYSIA)SDN.BHD.

マレーシア／ケダ州スンガイペタニ市

P.T.KING JIM INDONESIA

インドネシア／東ジャワ州パスルアン県

錦宮（上海）貿易有限公司

中国／上海

中国で、キングジムグループ製品に加え、他社製品も含めた卸・小売販売を行っています。2002年設立。

錦宮（香港）有限公司

香港／湾仔（ワンチャイ）

東南アジアを中心に電子製品などの販売を行うほか、調達関連の業務を受託しています。2012年設立。

onesia

各拠点の取り扱い商品

KING JIM（VIETNAM）Co.,Ltd.

ベトナム・ビンズン省にあるKINGJIM（VIETNAM）Co.,Ltd.は、事務用ファイルを生産する工場として、2007年に設立しました。敷地面積は約60,000m²、従業員数は1,026名（2013年6月現在）です。2012年に第2工場を設立し、PP（ポリプロピレン）製品の生産を開始しました。

キングジムの代表商品「キングファイル」をはじめとする紙製貼り表紙ファイルや、PP製ファイル、ボックスなどを生産しています。

また、ホーチミンに営業事務所を開設し、現地での販売体制を整えています。

KING JIM（MALAYSIA）SDN.BHD.

マレーシア・ケダ州スンガイペタニ市にあるKINGJIM（MALAYSIA）SDN.BHD.は、1998年に設立しました。敷地面積は約18,000m²、従業員数は275名（2013年6月現在）です。

主に、キングファイルの心臓部ともいえる金属製のパイプ式綴じ具を生産する金属プレス工場で、パイプ式とじ具の生産は世界一です。

近年では、電子製品組立（EMS事業）や多穴綴じ具の生産も行っています。

P.T.KING JIM INDONESIA

インドネシア・東ジャワ州パスルアン県にあるP.T.KINGJIM INDONESIAは、シート・フィルムから完成品まで化成品ファイルの一貫生産工場として、1996年に設立しました。敷地面積は約30,000m²、従業員数は483名（2013年6月現在）です。

主に、「クリアーファイル ヒクタス±」など、クリアーファイルを中心に生産しています。また、ジャカルタに営業事務所を開設し、現地での販売体制を整えています。

今まで世の中になかったものを。

キングファイル

時代のニーズに対応した オフィスのスタンダードファイル

「キングファイル」シリーズは、しっかりした表紙ととじ具で長く使え、また、環境にも配慮した仕様で、日本のオフィスのスタンダードファイルとして、さまざまな場面で活用されています。

デジタルメモ「ポメラ」 pomera

新しいメモのカタチを創造した テキスト入力専用機

デジタルメモ「ポメラ」は、「メモをとる」ことに特化したデジタルツールです。独創的な商品を開発するキングジムを象徴する、エポックメーキングな商品として、これからもデジタルメモ市場の拡大を目指します。

TEPRA

ユーザーとともに
進化し続けていく「テプラ」

1988年に発売したラベルライター「テプラ」は、発売から25周年を迎えました。現在もラインアップを広げ、パソコン接続機能など「ラベルを活用する」という皆様の多様なニーズにお応えし、進化し続けています。

SHOT NOTE®

アナログとデジタルが
連携した新感覚文具

「ショットノート」は、手書きのメモを専用アプリで撮影することで、簡単にデジタル化できるノートです。情報整理・活用のためのスマホ専用ノートとして新しい市場を開拓する商品に成長しました。

顧客視点で考える

商品を長期でご愛用いただけるように、顧客との信頼関係を築いています。営業活動は、商品PRだけでなく、顧客の問題解決のお役に立つ、提案型のアプローチに力を入れています。

ユーザー視点に立ったサービスの提供

スマホアプリ作成サービス「アプスタ」

キングジムは、株式会社ドリームネッツと資本提携し、小規模な販売店などが独自のスマートフォンアプリを「0円」で作成できる新サービス「アプスタ」事業を開始しました。

ブログを更新するような簡単な操作で情報を掲載することができるので、お店のおすすめ食材やタイムサービスなどの情報、お買い得品の案内やクーポンの発券など、大手チェーン店のアプリでおなじみの機能を手軽に実現できます。

スマホアプリ作成サービス「アプスタ」

「テプラ」外国語ラベル工房

「テプラ」外国語ラベル工房は、「テプラ」を活用し、英語や中国語、韓国語のラベルが簡単に作成できる無料のWebサイトです。約2,000文例と850種類以上の絵記号を組み合わせれば、表現力の高いラベル作成が可能です。

店舗での使用例

電子書籍出版・書店開設サービス「wook」

キングジムは、電子書籍出版・書店開設サービス「wook（ウック）」事業を運営しています。

「wook」は、「誰でも簡単に電子書店を開設できる」をコンセプトにした電子書籍・出版ソリューション事業です。手軽に電子書籍出版が実現できる「wook」の特長を活かしつつ、当社ならではの新サービスの展開も視野に入れ、より多くのお客様にご活用いただけるよう努めていきます。

電子書籍出版・書店開設サービス「wook」

顧客とのコミュニケーション

お客様相談室

キングジムではお客様のお問い合わせ窓口として「お客様相談室」を設置し、電話・メールなどによる商品に関するお問い合わせを受け付けています。近年発売しているデジタル文具についても、幅広い年齢層のお客様からのお問い合わせが増えています。特に操作説明に関する対応には、お客様が理解しやすいご説明を心掛けています。

Toffy SHOP

「Toffy（トフィー）」はキングジムとキングジムグループ会社の株式会社ラドンナ、株式会社Gクラッセが協力して展開する、20～40代の女性をメインとした総合生活雑貨ブランドです。

現在は、「Toffy」ブランドや他の女性向け雑貨を扱う直営ショップを首都圏に3店舗展開しています。

また、「Toffy」の商品は、Web通販「Toffy THE SHOP ONLINE」（http://www.toffy.jp/index.html）でも取り扱っています。

Toffy THE SHOP ONLINE

ファイリングゼミナール

2012年12月より、より多くのお客様にファイリングに役立つ話をお届けするため、全5テーマのプログラムで構成された「ファイリングゼミナール」を「YouTube」で動画配信しています（http://kingjim.jp/fl-1/）。キングジム・ファイリングコンサルタントの野原がポイントを短くまとめて、分かりやすくお伝えしています。また、プログラムは時流に合わせた実践的で、すぐに活かせる内容にすることで、ご視聴いただいたお客様の業務改善に役立てるように工夫しています。

「ファイリングゼミナール」をYou Tubeで動画配信

広報活動

対外広報活動として、1年間（2012年5月1日～2013年4月30日）にIR関連9本、製品関連30本、合計39本のニュースリリースをメディアに発表し、Webサイトでも公開しています。また、キングジムでは、ツイッター、フェイスブックを通じてステークホルダーとのコミュニケーションの強化にも努めています。

事実を重視し、虚飾情報を排して積極的に情報開示する姿勢によって、皆様に信頼される広報活動を積み重ねています。

新サービス発表会

新たな価値を生み出す

「独創的な商品を開発し、新たな文化の創造をもって社会に貢献する」――この経営理念は、キングジムの商品開発姿勢に示されています。市場にイノベーションを引き起こす商品開発を意図して、新しい発想を大切に、市場を構築する積極的な活動を展開しています。

女性目線の商品開発

ガーリー「テプラ」

ガーリー「テプラ」は女性のための「テプラ」です。

シェルピンク色の本体に、レースやリボンなど女性らしいモチーフをあしらい、どの年代の女性からも好まれる上品なかわいらしさを表現しています。“わたしらしさ”を演出できる絵文字やフレーム、8種類の多彩なフォント、オリジナルのイニシャルマークが作成できる新機能を盛り込むなど、毎日の暮らしを彩るかわいいラベルを簡単に作ることができます。

持ち物へのお名前付けや整理整頓へはもちろん、専用カートリッジの「りぼん」や「mt」ラベルを使ってラッピングや手芸、コラージュなどの趣味の作品づくりにも幅広くご活用いただけます。

ガーリー「テプラ」

スウォッシュ

プチランドリー「スウォッシュ」は、簡単操作でちょっとした洗濯ができる、コンパクトなプチランドリーです。さまざまな場所で発生する「手洗い」のわずらわしさを解消するために開発されました。

コンパクトな本体と清潔感のあるデザインで、オフィスをはじめご家庭や介護施設など、場所を選ばずにご利用いただけます。オフィスで発生するふきんや雑巾のちょこっと洗いのほか、くつ下や軍手などの汚れ物、介護用品や育児用品の下洗い・別洗いにも便利です。

プチランドリー「スウォッシュ」

デジタル文具の開発

キングジムでは、さまざまなビジネスシーンで活用できるデジタル文具を開発しています。会議やミーティングで議事録作成を助ける「ミーティングレコーダー」や、最大200件のIDとパスワードをまとめて管理できる「ミルパス」、マウスでなぞるだけでスキャンできる、新しいタイプのスキャナ「マウス型スキャナ」など、働く環境の効率化をサポートしています。

ミーティングレコーダー

スマートフォン・タブレット向け商品の提案

キングジムでは、スマートフォン等の普及に伴い、今までになかった新たなニーズに応える周辺商品を積極的に展開しています。

タッチパネルクリーナー「iコロコロ」は、タブレットの液晶画面の皮脂汚れをサッときれいにしたいというニーズから開発されました。

「バテリオ（ノートカバータイプ）」は、いざという時にスマートフォンを充電したいというユーザー視点から生まれた、これまでにありそうでなかった新しいノートカバーです。

iコロコロ

バテリオ（ノートカバータイプ）

“デジアナ文具”の開発

キングジムが考える“デジアナ文具”は、従来の文房具としての手軽さや使い心地は損なわず、スマートフォンやタブレット端末などのデジタルツールと一緒に使う事で、ユーザーの利便性を高める文房具です。

そのコンセプトのもと、スマートフォンアプリと連携して“手書きメモをすっきりデジタル化”する次世代ノートとして開発されたのが「ショットノート」です。「ショットノート」に続き“スマホでサクッと書類を持ち出し”できる新感覚のファイルシリーズ「ショットドックス」など、キングジムでは今後も積極的に“デジアナ文具”を展開していきます。

ショットドックス

安全で使いやすい製品をつくる

キングジムでは、お客様の安全を考え、安心して製品を使っていただくために、開発段階から製品の発売後まで製品管理を徹底し、製品の安全性確保および品質向上に努めています。

品質保証活動

お客様相談室にいただいたお客様からの数多くのご意見・ご提案は、キングジムグループの大切な財産として、企画・開発・設計・製造・販売・サービスなどの事業活動にフィードバックされます。いただいた貴重な情報をもとに、お客様お問い合わせ内容および対応状況の定期的な社内配信や、関係部門との情報交換を実施しています。また、ホームページへの記載内容の提案・開発本部への商品改善提案の他、2013年度は約170件の改善要望書を社内関係部署へ提出しました。

お客様の声を活かした商品開発

2010年に発売した、デジタル名刺ホルダー「ピットレック」DNH10は、非常に大きな反響があり、多くのお客様にご購入いただき、ヒット商品として各種メディア等にも紹介されました。ご使用いただくお客様が増えるにつれて、より使いやすい商品への改善要望のご意見も増えました。そうした多種多様な

お客様からのご意見をまとめ、PC編集ソフト「PITREC on PC」が開発され、2012年秋には、名刺から読み取る情報項目を増やし、かつ、より多くのデータ量を保存できるようになった、2代目「ピットレック」DNH11の発売につながっていきました。

このように、数多く寄せられるお客様のご意見やご提案は、キングジムの商品開発に活かされています。

デジタル名刺ホルダー「ピットレック」DNH11の使用シーン

製品の安全性や使いやすさへの配慮

製品を作る上でもっとも重視しているのは安全性の確保です。キングジムでは、お客様に安心して製品を使っていただけるよう、開発の段階から安全性に配慮しています。キングジムでは製品の品質確保のために、開発段階から販売・サービスまでの過程における体制強化と品質向上のための継続的な改善に取り組んでいます。

開発段階での取組み

開発段階では、開発本部内にエンジニアリング課を設け、製品の使いやすさや安全性・信頼性のチェックなどを行っています。問題点が見つかった場合には、設計の見直しや部材の再選定などを行い、品質や安全性の確保を優先しています。製品の安全性・信頼性を確認する上で指標にしているのは、JISで定められた規格や、電気用品安全法、VCCI※1、RoHS指令※2などの他、製品が満たすべき品質要求事項をまとめた設計仕様標準書を用い、お客様に安心してご使用いただける製品作りを心掛けています。

製品販売・サービスでの取組み

製品の発売後も、継続して品質チェックを行っています。工場や製造元から出荷された製品を受け入れる際には、JISで定められた抜き取り検査を原則とし、場合によっては全品検査を行い、品質が確保されているかをチェックします。また、定期的に製品を在庫から抜き取り、耐候性試験や振動試験など各種試験を行い、品質が維持されているかを十分にチェックします。また、お客様や市場から故障やクレームなどの問題が発生した際は、発生原因の特定をし、問題となる箇所に対して素早い対応を心掛けています。

お客様や市場で品質問題が発生した場合、お客様相談室を経由して、開発部門や品質管理部門など関係部署と情報が共有され、問題解決の対策を講じます。品質問題の内容・頻度・被害範囲などを特定し、当社で定めた「製品不具合管理マニュアル」に基づき、社内での報告体制や対策チームの設置、商品の回収などが決定されます。

※1 VCCI：Voluntary Control Council for Interference by Information Technology Equipment の略。
情報機器が発する電波の規制内容を協議する業界団体。また、同協議会によって定められた、電子機器から発生する妨害電波に関する規格。

※2 RoHS指令：Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment の略。
電気電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する指令。

各種試験の様子

恒温槽試験
長時間、温度や湿度を一定に保つことができる試験機。高温多湿など、環境条件が及ぼす製品への影響を確認します。

静電気試験
静電気を擬似的に発生させ、静電気が及ぼす製品への影響を確認します。

とじ具テコ解除力試験
ファイルに使用するとじ具の開閉を繰り返し、その後のテコの解除力の変化を確認します。

振動試験
製品や梱包状態の製品に振動を与え、振動が及ぼす製品への影響を確認します。

環境負荷低減のために

製品の開発や生産段階での環境への配慮はメーカーとしての責務です。キングジムでは、環境推進体制を構築し、原材料の調達から商品の廃棄に至るまでのライフサイクル全体を見渡した上で、製品の環境配慮設計を心掛けています。

環境推進体制

キングジムでは環境担当役員のもと、環境課題に積極的に取り組み、かつ迅速に対応するために、「環境委員会(事務局:環境推進室)」を開催してきました。

商品の環境配慮化を検討する「製品部会」、キングジムグループにおける環境保全を検討する「環境保全部会」、の2つの部会を毎月交互に開催して、テーマ別に議論および検討を重ねました。

2013 年度に検討したテーマ

- グリーン購入法
- GHG進捗管理
- 非意図的にポリ塩化ビフェニルを含有する可能性がある有機顔料について
- 環境教育ならびに協働取組みの推進について　等

環境意識の啓発

企業の環境負荷低減には、個々の社員の意識や知識向上が不可欠です。新入社員に対しては、毎年

4月に環境教育を実施しています。自社製品の環境配慮ポイントや、キングジムの環境への取組み、企業と環境とのかかわりについての理解を深め、今後の業務に応用してもらうことを目的としています。

また、全社員に対しては、年間を通じて社内ブログを利用した情報発信を行っています。季節的なテーマや旬な話題等を取り上げながら環境問題の重要性を訴え、常時、関心を持ってもらえるように取り組んでいます。

地球温暖化防止への取組み

GHG（温室効果ガス）排出量を削減するために、キングジムではさまざまな取組みを行っています。

- 環境省の推進期間に合わせて、<COOLBIZ><WARMBIZ>の実施
- 電力使用量およびデマンド（最大需要電力）数値の管理（松戸事業所）
- 室内温度差の解消による空調機の最適運用

等により、GHGの削減と省エネルギーを図っています。

具体的施策

- 室内温度管理の徹底
- 照明管理の徹底
- OA機器管理の徹底
- アイドリングストップの徹底
- エレベーター使用における効率化

廃棄物削減への取組み

リサイクル率の向上

事務系オフィスからは古紙等の事業系一般廃棄物が、物流センターからは商品荷崩れ防止用ラップ等の産業廃棄物がそれぞれ大量に排出されています。

これらの廃棄物は、処理業者に依頼する際には、事前に社内にて分別することが基本となっています。

分別を実施することで、プラスチック類や紙類の単体素材は有価物として引き取られます。

また、複合素材はRPF※1の原料に、木製パレットは破砕後、合板用原料になります。

このように細分類して廃棄処理することは、廃棄物の削減をはじめ、リサイクル率のアップや廃棄費用の低減にもつながります。

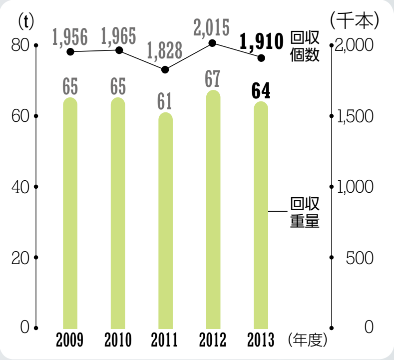
回収カートリッジのリユース・リサイクル

また、キングジムでは、1998年よりラベルライター「テプラ」の使用済みテープカートリッジを回収しています。使用済みテープカートリッジは、そのまま廃棄してしまうとプラスチックごみにしかならず、環境に負荷を与えてしまいます。そこで、使用済みテープカートリッジを回収することで、環境負荷の低減を図りました。

まず、専用の回収ボックス等によりお客様から回収された使用済みテープカートリッジを分解して、検査をします。その後、リユース部品やリサイクル部品、その他部品に選別します。リユース部品は、新生テープカートリッジの一部品に、リサイクル部品は新たな原料に生まれ変わります。この回収システムを運営することで、廃棄物の削減が実現でき、また資源の有効活用につながっています。

※1 RPF：Refuse Paper & Plastic Fuelの略。古紙および廃プラスチック類を主原料とした高品位の固形燃料。

テープカートリッジの回収実績



環境配慮設計

製品の環境負荷を低減させるためには、原材料の調達から商品の廃棄に至るまでのライフサイクル全体を見渡すことが重要です。キングジムでは、<製造段階><使用段階><廃棄段階>の各ステップにおいて最適な仕様にすべく、環境配慮設計に着手しています。

3R+ 代替技術の視点での商品開発

キングジムでは、「REDUCE（発生の抑制）」「REUSE（再使用）」「RECYCLE（再資源活用・再資源化）」の3Rに加え、より環境負荷の少ない材料の研究・開発等、「Alternative Technology（代替技術）」の応用や普及を目指し、ライフサイクルにおける環境負荷低減に取り組んでいます。

化学物質管理

RoHS指令※2、REACH規制※3等、EUにおける化学物質規制の急速な高まりを受け、企業側は化学物質の情報開示が求められています。キングジムでは、製品の各部品について、自社で保有する蛍光X線分析器による調査を行い、化学物質管理に努めています。

※2 RoHS指令：Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipmentの略。電気電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する指令。

※3 REACH規制：Registration,Evaluation, Authorization and Restriction of Chemicalsの略。リスク管理が必要な化学物質とその使用方法についての制限を設ける、欧州の化学物質規制。

従業員とともに成長する

従業員一人ひとりがチャレンジ意欲を高めて、能力を最大限に発揮できるよう、働きがいのある職場環境の構築を目指しています。また、安心して働くことができ、自由闊達に意見具申のできる環境づくりを進めています。

コンプライアンス体制

キングジムでは、コンプライアンスプログラムを制定して、役員および従業員が自らを律し、法令順守はもとより、企業理念の実践に努めています。

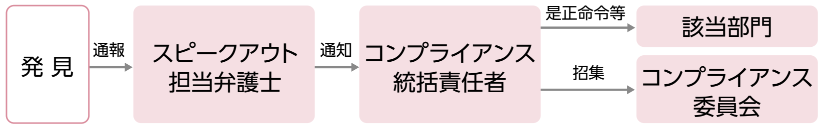
このコンプライアンスプログラムの実行性を確保するため、スピークアウト制度（ヘルプライン）を整備しています。以下のプロセスを経て、万一、コンプライアンス上問題となるおそれのある企業活動が生じた場合に、未然に防止する体制を確保しています。

働きやすい職場環境づくり

自己申告制度

自己申告制度は、希望する職務や勤務場所、職場での課題、事業方

スピークアウト制度



針や部門運営、人事諸制度の改正についてなど、従業員の率直な意見を経営トップに対して直接伝えることができる制度です。

対象者は、キングジムおよび国内のキングジムグループに勤務する全従業員とし、社員だけでなく派遣社員、嘱託社員、パートタイマーからも幅広く意見を聞いています。

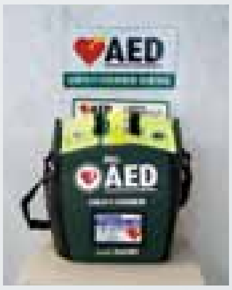
健康管理の推進

従業員の健康づくり、病気の予防と早期発見のため、特定健診や特定保健指導を行う等、健康保険組合と連携して健康管理を進めています。

また、安全衛生委員会の主導により、メタボリックシンドローム予防策として栄養士による栄養指導講座の開催・階段利用促進のポスター掲示、インフルエンザ予防のための手洗い・咳エチケットポスターの掲示や、社内における希望者への予防接種を実施しました。その他、受動喫煙の可能性のある喫煙場所を全面禁止し、受動喫煙防止策を講じています。

AEDの設置

万一、心停止状態に陥った者がいた場合に救命対応できるよう、本社ビル1階受付と松戸事業所新館4階にAED（自動体外式除細動器）を設置しました。



多様な人材の活躍推進

障がい者雇用

キングジムでは、障がい者の雇用に継続的に取り組んでおり、2013年度の障がい者雇用率は2.64%となりました。法定雇用率である2.0%や、全民間企業の平均雇用率を上回る雇用率を維持しています。このような取組みが認められ、「平成23年度 障害者雇用優良事業所等表彰」において独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構理事長努力賞を受賞しました。

ワークライフバランスへの取組み

キングジムでは、従業員がいきいきと仕事に取り組み、充実した家庭生活を送るための職場環境づくりに努めており、社員の多様な就業ニーズに応える支援体制を整えています。

育児・介護支援制度

制　度	内　容
産前産後休暇	産前6週間、産後8週間（多胎妊娠の場合は、産前14週間、産後8週間）
特別休暇	配偶者の出産のための特別休暇（4日付与）
子の看護休暇	就学前の子の負傷・疾病による看護のための休暇 （当該子が1人の場合は年5日、2人以上の場合は年10日）
育児休業	出産後、子が満1歳に達する日までの育児のための休業 （ただし、最長1年6ヶ月まで、または1歳に到達した後の4月15日まで延長可能）
介護休暇	要介護状態にある家族の介護のための休暇 （1人の場合は年5日、2人の場合は年10日）
育児短時間勤務	1日の労働時間を2時間まで短縮可能 （小学校就学の始期に達するまで取得可能）
介護短時間勤務	1日の労働時間を2時間まで短縮可能

配偶者の出産のための特別休暇取得率

2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
94.7%	92.3%	93.8%	100%	88.9%

育児休業取得率（女性）

2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
100%	100%	100%	100%	100%

障がい者雇用率

2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
1.97%	2.07%	2.01%	2.80%	2.64%

育児休業取得者の声

人事総務部　**松永 陽子**

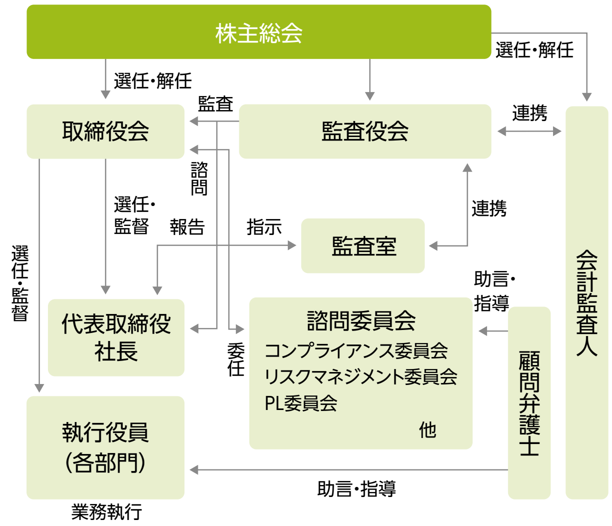
保育園に入園できず、家庭福祉員保育のもと復帰しました。時間・休みなど制約がある中で復帰できたので、うれしいです。短い勤務時間のため、人事課の皆さんをはじめ多くの方々に助けてもらいながら日々業務をこなしています。子どもは必ず成長します。次はサポートする立場で、業務できる日を迎えられたらと思います。

コーポレート・ガバナンス

キングジムは、監査役設置会社を選択しており、コーポレート・ガバナンスの充実に努めています。取締役会は取締役6名・社外取締役1名から構成され、原則月1回開催し、経営方針、事業計画、組織その他取締役会規程に基づく案件等に関し、出席役員による十分な論議により審議しています。

監査役会は常勤監査役1名・非常勤監査役3名から構成され、原則月1回開催しています。監査役は取締役会に出席し、意見の陳述を行う他、取締役会の運営、決議、審議の方法などの監視をしています。また、当社は、執行役員制度を採用しており、各執行役員が担当部門の業務執行責任者として、当該部門の業務を迅速、的確に執行しています。

コーポレート・ガバナンス体制



CSRマネジメント体制

キングジムのCSRマネジメント体制は、CSRの各テーマに関係の深い部署や専門委員会からメンバーを選出した、部門横断的な組織で、2006年8月に「CSR委員会」として発足しました。

CSR委員会では、年数回の会合で、課題の抽出や、新しい具体的な取組みテーマの検討、および当冊子「キングジムレポート」の編集などを行っています。

また、継続的に実施している点字「テプラ」を活用した点字体験授業では、運営するスタッフをCSR委員会メンバー以外に、各部署から選出された数人の社員も毎回加え、一人でも多くの社員が活動に触れて、CSR意識の向上につながるよう、社内啓蒙活動にも力を入れています。

アカウンタビリティ

株主総会

定時株主総会では「開かれた株主総会」を目指して、理解しやすさを意図したビジュアル化を推進しています。2012年9月の「第64回定時株主総会」では、317名の株主の皆様にご出席いただきました。

定時株主総会

IR活動

アナリストや経済記者等を対象に、年2回、決算説明会を実施しています。2012年8月に「期末」、2013年2月に「第2四半期」の説明会を実施し、代表取締役社長による決算内容・経営課題の説明、質疑応答を行い、ご出席の皆様に当社に対する理解を深めていただいています。

決算説明会

社会とともに

自社製品を活用した出張授業

昨年に続き今年も、特定非営利活動法人放課後NPOアフタースクールと協力して、出張授業「『テプラ』を使ってメッセージカードを作ろう」を企画しました。

今年は、荒川区立汐入東小学校のにこにこすくーると、横浜市立山王台小学校の放課後キッズクラブを対象に行いました。

授業では、子どもたちが「テプラ」やマスキングテーププリンター"こはる"を使って、思い思いのメッセージを印字したり、手描きの絵も加えたりして、夢中になってカードをデコレーションしていきました。

完成後は、誰に向けて作ったのかを一人ずつ発表し、感想を述べ合いました。

職場体験

インドネシア・東ジャワ州パスルアン県にあるP.T.KING JIM INDONESIAでは、現地の日本人学校に通う中学生を対象に職場体験学習を実施しています。

2012年11月に実施された職場体験では、会社説明や工場見学の後、クリアーファイルやクリアーホルダー、リングファイルの製造工程を体験してもらい、実際の作業を通じてモノ作りの大切さやモノ作りに必要なことを実感してもらいました。

点字体験授業

点字「テプラ」を活用した、点字体験授業を2007年より毎年実施しています。2012年は、小平市立小平第二小学校、山形県米沢市立第二中学校などを対象に授業を行いました。

授業では、点字の由来や点字表記の仕組みを説明した後、実際に点字「テプラ」を使用して点字と印刷文字入りのラベルを作成しました。この授業プログラムでは、子どもたちが点字を学ぶ上で、点字初心者でも簡単に点字翻訳できる点字「テプラ」を活用し、点字をより身近に感じてもらうことをねらいとしています。

KING JIM
株式会社キングジム
〒101-0031　東京都千代田区東神田二丁目10番18号
http://www.kingjim.co.jp/

ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C017928

Vegetable oil INK for waterless printing Non VOC INK Version 2

Waterless Printing Naturally.

この報告書は、FSC®認証紙、VOC(揮発性有機化合物)成分ゼロの100%植物性インキ、印刷工程で有害廃液を出さない水なし印刷を採用しています。

UD FONT

ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

発行:2014年1月